

平成29年度 教育課程研究協議会 「健康教育」

日時 平成29年10月11日（水）
会場 駒ヶ根市立東中学校
題材名 「自分の食生活を見直そう」（特別活動）
授業学級 2年2組 33名
授業者 宮下誠土教諭・神田由美子栄養士



今年は初めて中学校での開催となりました。81名の参加がありました。

健康教育テーマ

「健康でよりよい生活を築こうとする意識を高め、家庭実践につなげる指導はどうあったらよいか
～友との関わりの中で食生活を振り返る活動を通して～

授業の様子より



宮下先生と神田先生のチームワークがすばらしかったです。

同じ健康課題を持つ者同士の話し合い活動。

グループごとの発表により、更に学びが深まりました。



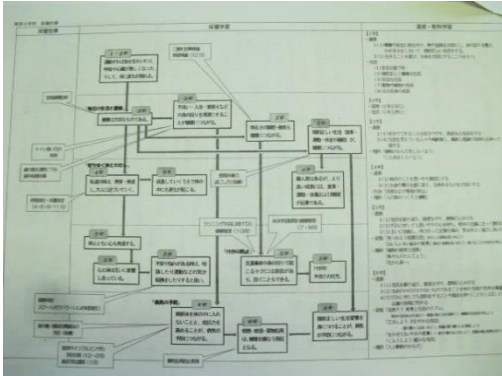
- ・自分の健康課題からという視点は中学生だからこそできる高度な取り組みだった。
- ・課題別グループワークが学習を深める手立てになっていたと思う。
- ・栄養士の話が子どもたちの次につながるアドバイスになりよかった。今後健康面に意識を向けるのに養護教諭も授業に関わってもいいかなと思った。

★市の『お弁当の日』を健康教育の一環として学校で位置づけているところがすばらしいと感じました。

午後の部 研究協議会 中部小規模校班B レポート発表

テーマ「保健学習と関連づけた保健指導のあり方」

4名の先生方がレポートを発表してくださいました。



- 保健学習に基づく保健指導を計画的に実践されていて勉強になった。参考にしたい。
- 子どもの実態から深めた保健指導実践に圧倒。養護が独りよがりにならない必要感のあるもので勉強になった。同じ内容を年齢に応じて繰り返し学習することができると思った。
- 栄養士として子どもたちに話をする前に学級の実態、保健学習の内容を事前に確認したいと思った。

展示 保健指導や食育の指導資料を先生方の協力により展示しました。たくさんの実践例をありがとうございました。

- 展示物が参考になった。すぐに使いたいと思った。

